

事務職員を対象としたワークショップのご案内  
「大学教育改革と専門的職員の養成～事務職員の役割を再考する～」  
(文部科学省教育関係共同利用拠点事業)

九州大学 基幹教育院 次世代型大学教育開発センター

関係各位

このたび、下記の通り事務職員向けのワークショップ「大学教育改革と専門的職員の養成～事務職員の役割を再考する～」を開催致しますので、ご案内申し上げます。

【趣旨】

大学教育改革の進展とともに、それを支える人材としての専門的職員の養成や配置が求められています。当センターにおいても、アドミッション・オフィサーやカリキュラム設計担当者、インスティテューショナル・リサーチャーなどの専門的職員養成に取り組んでいるところです。

ところで、そもそも専門的職員はどのような背景から必要とされるようになってきたのでしょうか。また、元来、大学には事務職員が配置されていますが、前述のような動向に対して事務職員はどのように向き合っていけば良いのでしょうか。

各大学においては、専門的職員として教員などのスタッフを雇用して事務職員とともに教職協働で業務にあたることもあれば、様々な専門的業務を事務職員が担うこともあります。こうした多様な実態について、事務職員の役割はこれまで以上に拡大しているというポジティブな捉え方も可能ですが、曖昧さが増しつつあるというややネガティブな捉え方もできないわけではありません。

そこで、本ワークショップでは、主に教学部門において勤務する事務職員の方々を対象として、専門的職員の養成や配置の背景となる大学教育改革の動向や高等教育政策に関する基本的な事項について、講師による解説を行います。併せて、参加者のご所属の大学での事務職員の役割などについて、相互に情報交換を行う時間を設けます。

事務職員の役割に関する明確な線引きが存在しないなか、本ワークショップが参加者の皆様のこれまでの事務職員として役割を相対視し、今後の働き方を再考するうえでのきっかけとなりましたら幸いです。

【日時】 令和4年3月9日(水)13:00～16:00

【会場】 Zoom ミーティングにて開催

【対象】 教学関係の業務に携わる事務職員(主に在職年数が1年目～15年目程度の方\*)

※基本的な事項を扱うことから目安として想定する在職年数を設定しておりますが、基本的な事項を学びたいという方であれば上記の在職年数に限るものではありません。

【定員】 20名程度(先着順)

【参加費】 無料

【講師】 橋場論 (福岡大学 教育開発支援機構・准教授)

【参加申込】九州大学 FD ポータルの「お申込み」よりお申し込みください

<https://ueii.kyushu-u.ac.jp/fdp/event/details/183>

【締切】3月4日(金)17:00(ただし、定員に達し次第、受付を終了します。)

【プログラム内容】

1. はじめに:趣旨説明・自己紹介
2. 第1部:専門的職員の養成や配置が求められる背景とは何か?
3. 第2部:事務職員の役割をどのように考えれば良いのか?
4. おわりに:全体のまとめ

※第1部、第2部は、講師のレクチャーとグループワークを交えながら進行します。グループワークでは、テーマに即して講師が設定した問いについてグループメンバーで意見交換をしていただくほか、所属大学におけるご自身や事務職員の役割、働き方について情報交換をしていただく予定です。

※報告の一部は、JSPS 科研費(18K13203)の助成を受けて実施した研究の成果を含んでいます。

【参加者へのお願い・連絡事項】

- ・ Zoom への参加方法や当日の資料の共有方法などについては、お申込みいただいた方に後日お知らせします。
- ・ 当日は、有線 LAN、無線 LAN など安定したインターネット環境下で、それらに接続できる PC またはモバイルデバイス(スマホ、タブレット)をご準備の上ご受講下さい。
- ・ グループワークを実施いたしますので、カメラとマイクをご準備のうえ、静穏な環境からご参加ください。
- ・ 本セミナーの録画・録音・撮影、スクリーンショットやダウンロードおよびセミナー資料等の無断転用や受講用 URL の無断転載はご遠慮ください。なお、主催者が記録用に録画・録音を行う場合がありますので、あらかじめご承知おきください。
- ・ 営業もしくは営利を目的とする行為は禁止します。

【実施主体】主催:九州大学 基幹教育院 次世代型大学教育開発センター

【問い合わせ先】

九州大学 基幹教育院 次世代型大学教育開発センター

Mail : kyoten★artsci.kyushu-u.ac.jp (★を@に置き換えてください。)

(タイトルに【3/9 ワークショップ】と記載して頂けますと幸いです。)

\*平成28年7月に、九州大学基幹教育院は「教育関係共同利用拠点」として文部科学省から認定され、その実施組織として「次世代型大学教育開発センター」を設置いたしました。教育関係共同利用拠点とは、多様化する社会と学生のニーズに応えつつ質の高い教育を提供していくために、各大学の有する人的・物的資源の共同利用等を推進するものです。

次世代型大学教育開発センター ウェブサイト:<http://www.artsci.kyushu-u.ac.jp/~cfde/>

以上